

ハイエースファン 発見! 元祖トランポ・10系ハイエース!
TOYOTA new



HIACE fan

VOL. 25

Ⅲ型後期
新基準
対応モデル
掲載

200系再検証 新型キャンピングカー &トランポのすべて



● エントリーユーザー必見!!
最新&定番コンプリートモデル

- 車中泊のためのベストアイテム
- パーツインプレッション
キャンピングカーも快適に乗りこなせ!
- 新たなベース車登場
スーパーハイルーフ製造工程を追う



床や家具の精度を高め ガタつきやキシミ音を 徹底的に排除した



家具を据え付けるための平滑な土台作りは、ピークルがもっともこだわるポイント。専用の水平ゲージを使い、凹凸のあるフロアに床材をセメントボンドで接着。この際、サビの原因となるビス止めは一切施さない。木材は工作機械で切り出すのでキッチリ直線になるが、季節別の湿度差に合わせて、組み付ける際に平面が出るように微調整する。



キャンピングカーの快適性を左右する壁面や床の断熱処理だが、ピークルでは断熱と通気性を両立させる独自の構造を採用する。床を均一な平面に仕上げたうえで乾燥にたっぷり時間を費やす。加えて、木目の美しさと強度を追求した家具類も完全自社生産。車内の過酷な環境下でも曲がりや狂いの生じない堅牢さを実現。ビスを隠すダボ打ちなど随所に老舗ビルダーのこだわりが光る。

ココに注目

部位に応じて最適な木材を使い 強くて精度の高い家具を作る



季節によって温度や湿度の差が大きい車内は家具にとって過酷極まる環境。長期間使用しても曲がりや狂いが生じず、キシミのない木材を求めた結果、ピークルでは合板と銘木のツキ板を組み合わせた天然木化粧合板で家具を製作。また、家具の芯材は四季を通して性質変化の少ない南洋桜の無垢材を使用。適材適所の木材選びはノウハウと経験の成せる業。

さらに、床と壁は断熱と通気を両立する独自の内部構造を採用。結露が早く乾けば、サビやカビの発生リスクを抑えられる。家具作りにもピークルのこだわりが凝縮。車内は温度や湿度が大きく変動する過酷な環境なので、曲がりや狂いが出にくい天然木化粧合板を使用。木目の美しさや質感の高さだけでなく、キャンピングカー向けの家具にふさわしい耐久性を備えている。

下地から家具、トリムに至るまで自社製作にこだわるピークルのバンコンは、長く乗るほどクオリティの高さを実感できる。

10年乗っても色褪せない
架装部分の入念な作り込み

ピークルは1ボックス車にキャンピング架装を施すバンコンバージョン（バンコン）作りに特化した老舗のコーチビルダー。

30年以上のバンコン作りで培った独自のノウハウや高い技術力は、他のビルダーからも一目置かれるほど。「10年乗っても家具のガタつきや内張りの剥がれがない」と定評のあるピークル製バンコンのクオリティを支えるのが、入念な土台作りだ。

店長の濱中さんは「ベッドやキッチンなど、あらゆる架装物を据え付ける床の精度は非常に気を遣います」と語る。床が平滑であることはもちろん、家具もキッチリ平面を出すことで、床と家具の接合部分にわずかな隙間も作らない。隙間があると床と家具が擦れ合い、キシミ音や家具が歪む原因になるからだ。

匠の技



ビスを隠すダボ打ちを施し 美しい木目が損なわれない

ビークルが木目の美しさにこだわり採用する銘木のツキ板。木材同士の接続にはビスを用いるのだが、その穴を隠す技がダボ打ち。ツキ板と同じ素材のダボを打ち込み、表面をクリアコーティングすると、穴の痕跡がきれいに消える。



Aサイドオーバーヘッド収納棚の木目に注目。木目の連続性にこだわり、左右の扉の木目がぴったり一致。銘木のツキ板を贅沢に使っていることの証だ。**B**扉は曲面仕上げ。こうした難易度の高い加工も自社工場で行っている。**C**床張りに用いる床材。点検口やタイヤハウス部分があらかじめ切り取られている。床材を凹凸のあるフロアに接着する作業がビークルのパンコン作りの肝。水平をキッチリ出して、板が反らないように入念に乾燥させる。



断熱・防音に効果を発揮し、家具との密着性を高める

Dシートやベッドマットの生地は、豊富なサンプルのなかから好みの柄・カラーが選べる。**E**壁面からルーフに至るまでウレタン付き難燃生地を貼り付ける。5mm厚が多用されるが、ビークルでは断熱・防音効果が高く、ボディと家具の密着性が高い10mm厚にこだわる。**F**家具との密着性を高め、音の発生を抑える。**G**厚い生地をシワなく美しく貼るのは熟練の技。

匠の技

ダボ打ち



匠の技

10mm厚トリム

車両紹介

後席の新規制に対応



ゆったりくつろげるコの字ダイネットやリヤの2段ベッドなど、使い勝手のいいレイアウトで定評のあるロングセラーモデルがリニューアル。主な改良点は新規制対応のREVOセカンドシート。ベッド展開時の横幅は従来と同じ1700mmだが、長さは2100mmに拡大。

Vehicle

Future specification

- 乗車定員：9名
- 就寝定員：3+2名
- ベース車両：スーパーロング
- 価格：423.8万円～
- 標準装備
- 内装フルトリム ○断熱材施工 ○給排水タンク
- シンク ○サブバッテリー ○走行充電システム ほか



Builder's Comment



キャンピングカーに据え付ける家具は走行中の振動や寒暖差、湿気など、過酷な状況にさらされます。当社の家具はそれらに耐え、長年使用してもキシミや狂いの生じない天然木化粧合板で作っています。木材は強度が必要な箇所は合板、ベッドはより軽い素材を使うなど、適材適所で使い分けています。

ビークル

☎ 048-927-5678
埼玉県草加市谷塚町 1080-18
<http://www.vehicleweb.co.jp/>

濱中りょうじ氏